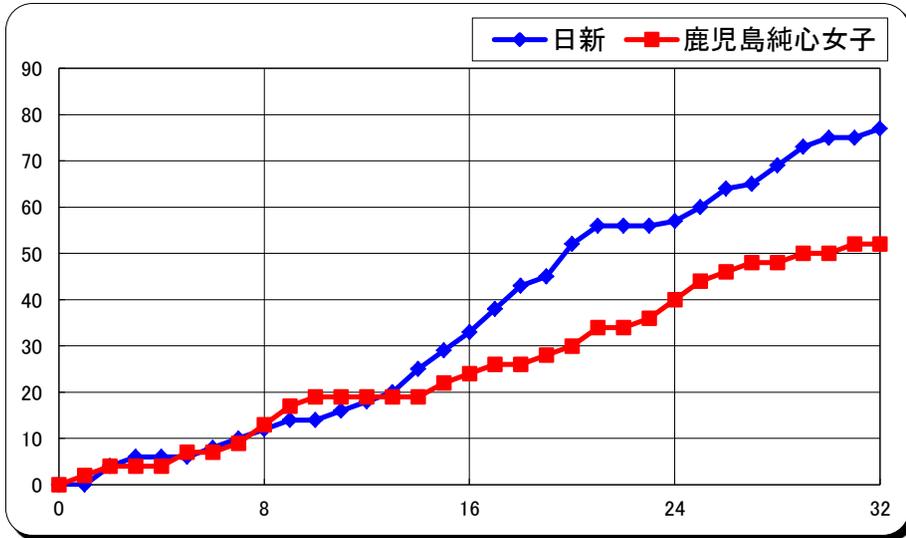




【得点経過】



大会名	東日本大震災復興支援 平成24年度全国中学校体育大会 第42回全国中学校バスケットボール大会											
会場	春日部市総合体育館											
日時	平成24年8月23日(木) 10:50											
コート	Eコート	第2試合										
カテゴリー	女子	決勝トーナメント										
主審	竹澤 友美	(埼玉県)										
副審	長谷川 隆司	(埼玉県)										
Team A	日新 (山口県)	77										
Team B	鹿児島純心女子 (鹿児島県)	52										
<table border="1"> <tr> <td>12 1st</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>21 2nd</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>24 3rd</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>20 4th</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>OT</td> <td></td> </tr> </table>			12 1st	13	21 2nd	11	24 3rd	16	20 4th	12	OT	
12 1st	13											
21 2nd	11											
24 3rd	16											
20 4th	12											
OT												

【BOXスコア】

Team A		日新					
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則
4	藤永 望花	×	13	0	6	1	0
5	山下 理帆	×	32	2	10	6	3
6	和田 理希	×	2	0	1	0	1
7	板谷 花菜	/	9	1	3	0	1
8	村崎 光	DNP	0	0	0	0	0
9	池田 涼香	×	8	2	1	0	1
10	中村 桜花	×	7	0	3	1	2
11	長谷川 杏樹	DNP	0	0	0	0	0
12	和泉 沙也加	/	6	0	3	0	2
13	進藤 吏花	DNP	0	0	0	0	0
14	小山 純奈	DNP	0	0	0	0	0
15	高橋 美晴	DNP	0	0	0	0	0
16	花口 花麗	DNP	0	0	0	0	0
17	西谷 晴夏	DNP	0	0	0	0	0
18	村崎 怜	DNP	0	0	0	0	0
監督	重田 稔						0
コーチ	友利 彩子						0
合計			77	5	27	8	10

Team B		鹿児島純心女子					
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則
4	中山 彩奈	×	16	0	8	0	3
5	竹中 彩絵	×	5	1	1	0	0
6	迫 衣里	×	12	0	5	2	4
7	百枝 眞美子	×	5	0	2	1	2
8	白石 翔子	/	4	0	2	0	0
9	中村 百花	×	8	0	4	0	1
10	杉元 今咲	/	0	0	0	0	0
11	東 彩花	DNP	0	0	0	0	0
12	窪田 夏帆	/	0	0	0	0	0
13	横山 紗季	/	2	0	1	0	2
14	山浦 ちなみ	DNP	0	0	0	0	0
15	永井 美帆	/	0	0	0	0	0
16	百枝 もも子	DNP	0	0	0	0	0
17	有村 萌花	/	0	0	0	0	0
18	山下 彩七	DNP	0	0	0	0	0
監督	前田 孝一						0
コーチ	小園 裕之						0
合計			52	1	23	3	12

【戦評】

山口県代表の日新対鹿児島県代表の鹿児島純心女子の戦い。日新はオールコートの2-2-1ゾーンプレス、鹿児島純心女子はハーフマンツゥでスタート。立ち上がり、お互いミスが続きターンオーバーを繰り返しながらも、日新は速攻。鹿児島純心女子はジャンプシュートで得点を重ねる。両チームともDefを頑張り、12-13の鹿児島純心女子の1点リードで1Qが終わる。2Q、鹿児島純心女子は#7のポストプレーで得点。日新は1対1からドライブで得点し、残り3分で20-19と逆転した。その後も、#5の3P、#7の合わせからの2Pを決め、残り2分で25-19と差を広げたところで、鹿児島純心女子がタイムアウト。その後#7のカウントワンスローを決め、3点プレーに持ち込みプレスDefで反撃を試みるが、さらに加点され33-24の日新リードで前半を終わる。

3Q、日新#9の3Pで始まる。鹿児島純心女子は#4のジャンプシュートで応戦するも日新のゾーンプレスに苦しみ、日新のシュートを許してしまう。残り5分で鹿児島純心女子は5人全員メンバーチェンジをし2-1-2ゾーンDefで反撃を試みるが得点を許し57-40で終了。最後の4Q、鹿児島純心女子も必死にDefを頑張りシュートに行くが、日新も得点を繰り返す。なかなか差が縮まらず、残り4分、67-48で鹿児島純心女子がタイムアウトを取るが、日新のうまいパスさばきでゾーンを崩し77-52で日新が勝利した。

【戦評記入者】

百北 眞一

埼玉県中学校体育連盟 バスケットボール専門部